

平成29年度 第2回 スポーツによるまちづくり推進委員会

日 時 平成30年3月27日(火) 18:30～
場 所 市役所3階 第1委員会室

次 第

1 辞令交付

2 委員長あいさつ

3 議題

(1) 第二次山陽小野田市総合計画(スポーツ振興関係)について

(2) 平成30年度スポーツによるまちづくりの取組みについて

4 その他

スポーツによるまちづくり推進委員会 委員名簿

所 属	氏 名	備 考
山陽小野田市体育協会	平 中 政 明	副委員長
山陽小野田市スポーツ推進委員協議会	佐 藤 俊 子	
山陽小野田市スポーツ少年団本部	重 永 澄 恵	
出合いちょうクラブ	岩 間 英 昭	
すげえちゃ高泊	高 橋 睦 美	
小学校体育連盟山陽小野田支部 (小野田小学校 校長)	野 村 一 也	
中学校体育連盟山陽小野田支部 (厚狭中学校 校長)	宇都宮 直 樹	
山陽小野田市自治会連合会	水 田 三代春	
山陽小野田市老人クラブ連合会	平 田 武	
小野田青年会議所	日 高 功一朗	(新)
山陽小野田市障害者協議会	宮 川 力 雄	
山陽小野田市ふるさとづくり協議会	千々松 正 俊	
小野田商工会議所青年部	瀬 口 康 道	
山陽商工会議所青年部	原 井 敬 太	
公募委員	銭 谷 辰 典	
公募委員	塩 田 賢 二	
山陽小野田市文化・スポーツ振興部長	姫 井 昌	委員長

任期 平成29年2月17日～平成31年2月16日

平成30年度スポーツによるまちづくりの取組状況について

スポーツによるまちづくり推進計画第5章

基本方針1【生涯スポーツの推進】

大会・行事等	H29内容等	H30目標値
各種スポーツ教室	初心者バドミントン教室、テニス教室、小学生夏休み水泳教室：参加人数593人	参加人数500人
総合型地域スポーツクラブの支援	2団体(出合いちようクラブ、すげえちや高泊)	2団体
小学生職人NO1決定大会	グラウンドゴルフ大会、参加者71人	100人
市民ふれあいスポーツ大会拡充事業	玉入れセット購入	4セット
スポーツ少年団駅伝競走大会	448人(男子41チーム、女子13チーム)	
表彰(市、体育協会、スポーツ少年団)	功労者、優秀選手、優秀団体	

基本方針2【競技スポーツの推進】

大会・行事等	H29内容等	H30目標値
各種大会	22競技、373大会(※H28実績)	22競技、400大会
各種スポーツ大会出場旅費助成	団体9、個人31	

基本方針3【人財の育成】

大会・行事等	H29内容等	H30目標値
市スポーツ推進委員協議会	11回	12回
厚狭地区三市スポーツ推進委員協議会研修会	19人	20人
山口県スポーツ推進委員研修会(2日間)	のべ38人	20人
スポーツ少年団指導者・育成母集団研修会	1回	1回
スポーツボランティアの登録	76人	150人以上(H37年度)

基本方針4【地域の活性化と環境整備】

大会・行事等	H29内容等	H30目標値
高校サッカーフェスティバル	48校(県外30、県内18)1,578人	55校、1900人
市民ふれあいスポーツ大会	226人(ソフトボール、ソフトバレーボール、トリムバレーボール、ペタンク、グラウンドゴルフ)	350人
市民マラソン大会	4種目のべ337人	500人
学校・民間体育施設開放・活用事業	18校、5施設	18校、6施設
体育施設修繕	市民体育館(屋根防水工事、会議室エアコン修繕、事務室雨漏り修繕)、弓道場(雨戸修繕、床改修工事、入口タイル補修、天井補修)	
市民体育館定期報告	(新規) 建築基準法改正による報告義務	
体育施設備品整備事業(卓球台)	3台購入	3台
体育施設備品整備事業	(新規)	
スポーツによるまちづくり推進事業	(別紙)	

(別紙)

スポーツによるまちづくり推進事業

事業	内容等
スポーツ振興推進体制の構築	関係団体・地域・市民・学校・行政との連携を図る。 ・スポーツによるまちづくり推進委員会の開催 ・スポーツ振興に関する庁内等連携会議(13課)
総合型地域スポーツクラブ拡充推進事業	総合型地域スポーツクラブを市内の未設置校区へ拡充するため、「総合型地域スポーツクラブ設立推進委員会」を設置し(平成28年7月)、未設置校区での説明会の開催やアドバイスを行う。(平成28年度～)
障害者スポーツの推進	関係団体や市福祉担当部署などとの連携を図り、障害者の方がスポーツに取り組みやすい環境の整備に努める。
パラサイクリング・キャンプ誘致関係事業	2020東京パラリンピックに向けたパラサイクリング日本ナショナルチームのキャンプ誘致を積極的に推進し、併せて市民とのふれあい・交流事業として選手の講演会などを開催する。また、広報ツールなどを用いて市内外に積極的にPRし、障害者スポーツの理解や振興、さらにはスポーツ機運の醸成やオリンピック・パラリンピック応援機運の盛り上がりを図る。 また、「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」に継続して取り組む。
レノファ山口パートナーシップ関係事業等	県内唯一のプロスポーツチームを活用し、選手による小学校などへの訪問交流事業、特別見学会などの交流事業を実施する。また、ホームゲーム時のブース出展や広報ツール等を用いた市内外へのPRを積極的に実施し、プロスポーツによる市民の盛り上がりや一体感の醸成、スポーツによるまちづくりを推進する。(平成26年度～)
情報発信の強化	魅力あるスポーツ大会の開催やプロスポーツチームの活用、スポーツツーリズム(スポーツ観光)等を展開し、市広報・ホームページはもとより、テレビ・新聞などを活用した本市スポーツ関係のPR・情報発信の強化に努める。